

# 図書館で調べよう！

## ～実践編～「文化財」その②



**民俗文化財 記念物 文化的景観 伝統的建造物群  
文化財の保存技術 埋蔵文化財 長野市の文化財**

図書館で調べよう！実践編「文化財」その①では、有形文化財、無形文化財、世界遺産の資料の探し方を紹介しました。その②ではその①で紹介出来なかった分野を紹介していこうと思います。また、長野市にある文化財の資料も紹介します。

### 【凡例】

- ★ ( ) 内は本の背についているラベル。置いてある場所を示しています。
- ★ ラベルに“R”がついている、または“館内”というシールが貼られている本は貸出できません。館内をご利用ください。
- ★ 貸出できない本でも、必要な部分のコピーはできます (1枚…10円)

## 0 文化財とは（おさらい）

そもそも、これから調べようという文化財とは一体どのようなものなのでしょうか。

- 1 文化活動の結果として生み出されたもので、文化的価値を有するもの。
- 2 文化財保護法で、保護の対象とされるもの。…『大辞泉』(R813/夕) より

その②では、その①に掲載されている表の網かけ以外の部分を調べます。(詳細や表は「文化財」その①をご覧ください)

## 1 テーマについて調べるキーワード

まず、これから調べるもののキーワードを集めるとポイントを絞って情報を検索することが出来ます。「あっ太君」(館内検索端末) でこれらのキーワードを使って検索すると詳細情報がわかります。

### ～キーワードの例～

文化財 祭り 郷土芸能 民俗文化財 記念物 史跡 名勝 天然記念物 日本建築  
伝統的建造物 文化財保護 長野市・文化財 ……など

## 2 入門的な情報源

本を探す前に百科事典や専門事典などの参考資料を見て、テーマの基本的な情報を得ると、一層探しやすくなります。(参考資料コーナーは2階、③～⑤の棚にあります)

- \* 『日本の祭り文化事典』 東京書籍 (R386/ニ)
- \* 『事典・日本の自然保護地域』 日外アソシエーツ (R519/シ)
- \* 『史跡・遺跡レファレンス事典』 日外アソシエーツ (R291.02/シ)
- \* 『景観用語事典』 彰国社 (R518/ケ)
- \* 『歴史の町並み事典』 東京堂出版 (521/ヨ)
- \* 『文化財のための保存科学入門』 飛鳥企画 (709/フ)
- \* 『誇れる郷土データ・ブック』 シンクタンクせとうち総合研究機構 (291/ホ) ……など

## 3 キーワードにあった図書を探す

図書館の資料は、原則としてテーマごとに分類されて書架(本棚)に並べてあります。  
長野図書館の蔵書の中から、資料の一部を紹介します。

### 【民俗文化財について調べる】

- 『民俗文化財』 岩田書院 (709/ミ)
- 『山・鉾・屋台の祭り研究事典』 思文閣出版 (386/ヤ)

### 【記念物について調べる】

- 『信州の史跡/名勝/天然記念物事典』 文化財新報社長野支部 (N709/シ)
- 『図説日本の史跡』 全8巻 同朋舎出版 (210.2/ス)
- 『日本の天然記念物』 講談社 (462/ニ)
- 『日本の特別天然記念物』 JTB パブリッシング (462/ニ)



### 【文化的景観について調べる】

- 『歴史は景観から読み解ける』 ベレ出版 (290.1/ウ)
- 『全国棚田ガイド』 家の光協会 (616/セ)

### 【伝統的建造物群について調べる】

- 『一度は歩きたい! 日本の町並み』 洋泉社 (521/イ)
- 『町並』 光村推古書院 (521/モ)



### 【文化財の保存技術について調べる】

- 『文化財建造物の保存修理を考える』 山川出版社 (521/フ)
- 『文化財建造物伝統技法集成』 全2巻 東洋書林 (524/フ/1~2)
- 『美術作品の修復保存入門』 青幻舎 (709/ミ)
- 『入門大災害時代の文化財防災』 同成社 (709/ニ)

## 【埋蔵文化財について調べる】

『発掘調査のてびき』全3冊 同成社 (210.2/ハ)

『入門埋蔵文化財と考古学』同成社 (210.02/シ)



## 【長野市にある文化財について調べる】

『長野市文化財マップ』長野市教育委員会 (G709/ナ)

『長野県の文化財』八十二文化財団 (N709/ナ)

『犀川神社のお祭り』ほおずき書籍 (N386/タ)

※長野市文化財データベース「頭で感じる文化財 デジタル図鑑 (頭感)」: <http://bunkazai-nagano.jp/>  
で調べることができますので、そちらもご利用ください。

## 4 新聞・雑誌記事から探す

新聞や雑誌は図書に比べて新しい情報を提供してくれる資料です。棚にない新聞や雑誌は書庫に入っていますので年月日、号数を指定の上カウンターまでお問い合わせください。

### 【新聞】

\*信濃毎日新聞 (1980年～)・夕刊 (1983年～2023年9月)

\*朝日新聞 \*産経新聞 \*中日新聞 \*日本経済新聞

\*毎日新聞 \*読売新聞 \*THE JAPAN TIMES …各3年分

\*長野市民新聞 (1996年～) \*週刊長野 (1985年5月～) …など

館内2階にある「信濃毎日新聞データベース」では1980年(昭和55年)以前の新聞も閲覧できます。

例) 2024年7月20日 信濃毎日新聞 25面「文化財の保存活用 長野市の計画認定 文化審答申」

2024年4月9日 信濃毎日新聞 16面

「黒田人形浄瑠璃」細やかな心情表現 飯田で奉納公演 250人を魅了」

2017年2月24日 信濃毎日新聞 朝刊27面

「長野市戸隠の中社・宝光社区 国の重伝建に正式選定 宿坊群は全国で初」

### 【雑誌】

雑誌は原則として3年保存になります。ただし、雑誌によっては永年保存の物もあるのでご不明な点はカウンターまでお問い合わせ下さい。

例) 『「信州遺産」を蔵出し!! 国宝、国重文、県宝…地域を守る 仏閣・神社・教会』

／『KURA』2020年6月号(重要無形民俗文化財)

『木曾路を旅する』／『KURA』2004年8月号(重要有形民俗文化財)

## 5 視聴覚資料を探す

(視聴覚資料とはCD、カセット、DVDのことです)

『篠ノ井犬石地区・東横田地区 虫送り行事』DVD 長野市教育委員会 (380/シ)

『信州新町竹房集落・百灯行事』DVD 長野市教育委員会 (380/シ)

『戸隠の山岳信仰 柱松神事』DVD 長野市教育委員会 (380/ト)

『長野市大岡地区に伝わる人形送り行事』DVD 長野市教育委員会 (380/ナ)

※ DVDは1階カウンター奥にあり館内視聴のみです。(あっ太君からはDVDの検索はできません)

## 6 インターネットから探す

インターネットでは最新の情報を得ることが出来ますが、あらゆる情報が氾濫しているので信用出来る情報とそうでないものがあり、情報の信憑性を確認する必要があります。以上の点を踏まえて、いくつかのサイトを紹介します。

- \* 全国遺跡報告総覧 : <https://sitereports.nabunken.go.jp/ja>
- \* 文化庁 : <https://www.bunka.go.jp/>
- \* 長野市公式ホームページ 歴史・文化財 : <https://www.city.nagano.nagano.jp/menu/5/2/index.html>
- \* 長野市デジタルミュージアム : <https://adeac.jp/nagano-city/top/>
- \* 長野県公式ホームページ 市町村の文化財情報 :  
[https://www.pref.nagano.lg.jp/bunkashinko/bunkazai/guide\\_sityouson.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/bunkashinko/bunkazai/guide_sityouson.html)
- \* 公益財団法人 八十二文化財団 文化財・文化施設検索 : <https://www.82bunka.or.jp/>

## 7 文化財と遺産に関する相談事例の紹介

今までに長野図書館であった相談事例を一部紹介します。

### 【小布施町の「銅造阿弥陀如来立像」について調べているが、関連資料はあるか】

『長野県史 美術建築資料編 全1巻 (1) 美術工芸 (解説)』長野県史刊行会 (N209/ナ/1)

『信濃の仏像』信濃毎日新聞社 (N710/シ)

『信濃史料 第4巻 自 安貞元年3月 文保元年是歳』信濃史料刊行会 (N208/シ/4)

## 8 最後に

このように文化財を調べるのにも内容によって調べ方が変わってきます。それに伴い、書架の場所も異なりますので分からないことがありましたらお気軽にカウンターまでお尋ね下さい。

観光文化部 文化財課

### 「埋蔵文化財センター」の紹介

〒381-2211 長野市小島田町 1414 (市立博物館内) 電話 : 026-284-0004

埋蔵文化財 (遺跡・遺物) は「土地に刻まれた歴史」とも言われるとおり、郷土のなりたちや文化を正しく理解するうえで欠くことのできない遺産です。埋蔵文化財センターでは、建設土木工事に伴って発掘調査を実施するとともに、その成果を調査報告書として刊行しています。

#### \* 長野市内の発掘調査報告書

シリーズ『長野市の埋蔵文化財』として、第1集「信濃・長原古墳群」から第171集「南宮遺跡 3」までを刊行しています。

※2024年7月現在 ; 第1・19・66集は南部図書館から取り寄せ、それ以外は長野図書館にも所蔵しています。

#### \* 全国の発掘調査報告書

埋蔵文化財センターでは、県内及び各都道府県から寄贈を受けた発掘調査報告書やリーフレットを収蔵しており、資料としての閲覧が可能です。事前に埋蔵文化財センターへお問い合わせください。